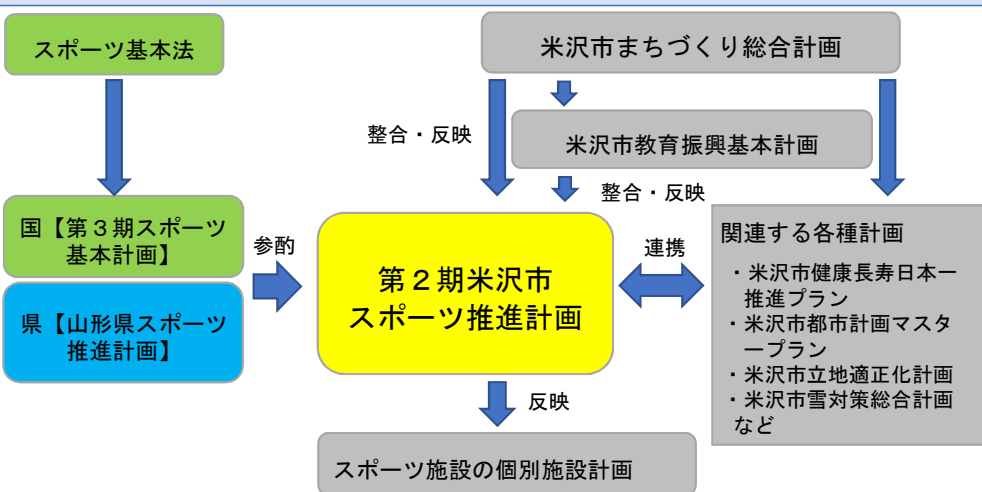


第2期米沢市スポーツ推進計画 概要版

1 計画策定の背景・趣旨

国	県	市
・スポーツ基本法の制定 (平成23(2011)年6月) ・第3期スポーツ基本計画の策定 (令和4(2022)年3月)	・山形県スポーツ推進計画<後期 改定計画>の策定 (平成30(2018)年6月)	・米沢市スポーツ推進計画<後期 改定計画>の期間終了 (令和6(2024)年3月)
・スポーツ基本法においては、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利であるとされ、スポーツは、青少年の健全育成や地域社会の再生、心身の健康の保持増進、社会・経済の活力の創造、我が国の国際地位の向上等国民生活において多面にわたる役割を担うとされています。 ・本市教育委員会では、平成26年に策定した米沢市スポーツ推進計画の計画期間である10年が経過することから、施策の総括を行い現状と課題の分析を行うとともに、スポーツへの意識の変化やニーズの多様化と取り巻く環境の変化を踏まえ、今後5年間の基本方針・基本目標・施策を取りまとめる「第2期米沢市スポーツ推進計画」を策定するものです。		

2 計画の位置付け



・本計画は、国や県の計画を参酌しながら、本市の最上位計画である「米沢市まちづくり総合計画」及び、本市教育委員会における上位計画である「米沢市教育振興基本計画」との整合を図るとともに、国が平成23年に施行した「スポーツ基本法」に基づき、地方スポーツ推進計画として策定するものです。

3 基本方針と計画の期間

基本方針
「市民の誰もがスポーツを通じ輝き活気に満ちあふれるまち米沢」

計画期間
令和6(2024)年4月～令和11(2029)年3月の5年間

4 現状と課題

項目	アンケート等からみえた現状	これから取り組むべき課題
(1) 性別・年齢・社会情勢等に関わらず誰もが楽しめる生涯スポーツの実現	①成人のスポーツ実施率は、令和元年と比較して増加しましたが、運動時間は新型コロナウイルス感染症の影響等により減少しました。 ②成人のスポーツ実施率は、中高生のスポーツ実施率と比較して低くなっています。 ③市民の多くは夏期と比較して冬期の運動量は減少しました。	①新型コロナウイルス感染症の影響等の社会情勢の変化により運動時間が減少した市民が、気軽に楽しめるスポーツの場や機会の提供が必要です。 ②ビジネスパーソンや女性、障がい者、親子等誰もが参加しやすいスポーツの場や機会が必要です。 ③ウインタースポーツの推進が必要です。
(2) 競技力の向上や地域のクラブ・サークルの育成	①中高生のスポーツ実施率は、成人と比較して高くなっていますが、総合型地域スポーツクラブの認知度やスポーツに関する行事や教室への参加率は成人より低くなっています。	①スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの認知度を向上させ、活動の推進が必要です。また、部活動の地域移行を図るうえで、受け皿の役割を果たすための支援が必要です。
(3) 幅広い世代に関するデジタル技術の活用	①中高生や20代～40代と比較して、50代以降の年代は電子機器の活用率が低くなっています。 ②中高生はスポーツに関する情報を入手する際の方法としてSNSの割合が高くなっています。 ③スポーツイベントの認知度は低くなっており、スポーツに関する広報活動の充実を求める声がありました。	①電子機器の使用率の低い世代への活用の促進が必要です。 ②デジタル技術を活用した新たなスポーツの機会の創出が必要です。 ③デジタル技術を用いて「みる・ささえる」機会を増やし、幅広い世代の関心を高めることが必要です。
(4) 公共施設の整備、活用	①新型コロナウイルス感染症等の影響によりスポーツ施設の利用者数が令和元年と比較して減少しました。 ②市民がスポーツ活動に今以上に関わるためには、公共施設の整備を求める声がありました。	①効率的で利便性の高い施設の運営管理に取り組むとともに、施設の計画的な整備や活用を行うことが必要です。 ②施設のメンテナンスや長寿化対策を講じながらの管理運営が必要です。

5 成果指標(KPI)

計画期間の最終年度である令和10年度を目標とする成果指標(KPI)を以下のように設定しました。

基本目標1 誰もが楽しめる生涯スポーツ活動の推進

成果指標(KPI)	現在値(R4)	指標値(R10)
スポーツ実施率(成人週1回以上)	45.2%	70.0%
スポーツ実施率(中高生週1回以上)	(R5) 87.7%	90.0%
合宿誘致延べ参加者数	241人	1,100人
スポーツボランティア参加者数	318人	700人
米沢市民スポーツレクリエーション大会における障がい者スポーツ種目の割合	0%	50.0%

基本目標2 スポーツ団体等への活動支援

成果指標(KPI)	現在値(R4)	指標値(R10)
総合型地域スポーツクラブ数	4クラブ	5クラブ
スポーツ少年団加入率(小学生)	21.5%	30.0%
スポーツ少年団指導者等の有資格率	69.4%	75.0%

基本目標3 競技力向上へ向けたスポーツの推進

成果指標(KPI)	現状値(R4)	指標値(R10)
全国大会等参加者数(国体・全国及び国際大会)	113人	150人

基本目標4 スポーツ活動の場の充実

成果指標(KPI)	現状値(R4)	指標値(R10)
施設年間利用者数	245,998人	400,000人

※新型コロナウイルス流行前 令和元年時点での実績値：380,966人

6 第2期米沢市スポーツ推進計画 骨子

基本方針	基本目標	施策	主な事業	成果指標
市民の誰もがスポーツを通じ輝き活気に満ちあふれるまち米沢	1 誰もが楽しめる生涯スポーツ活動の推進	1-1 スポーツ実施率の向上	① スポーツイベントの開催及び研究 ・米澤上杉城下町マラソン（令和6年度休止・再開時期未定）による市民の運動促進と健康増進 ・米沢市総合スポーツ大会等における障がい者や親子での参加が可能な誰もが楽しめる競技の検討 ・FUN+WALK推進事業における地域の方と交流できるウォーキングイベントの開催 ② スポーツ団体主催事業の開催支援及び広報等を活用したPRの拡充 ③ ビジネスパーソンや高齢者、障がい者へのスポーツに親しむ機会の提供及び情報発信	スポーツ実施率 (成人 週1回以上)70.0% (中高生週1回以上)90.0% 合宿誘致延べ参加者数1,100人 スポーツボランティア参加者数 700人 米沢市民スポーツ レクリエーション大会における 障がい者スポーツ種目の割合 50.0%
		1-2 健康長寿日本一のまち米沢を目指したスポーツ機会の創出	① スポーツ団体主催事業への支援（山新杯ベーター駅伝競走大会、米沢市総合スポーツ大会等） ② FUN+WALK推進事業と健康マイレージ事業との連携促進 ③ 協定締結企業と連携した事業、イベントの開催	
		1-3 地域と連携した生涯スポーツへの支援	① 総合型地域スポーツクラブへの参加者増加支援 ② 地区体育協会と連携したスポーツイベントの開催検討 ③ スポーツイベント開催時のボランティアスタッフの確保	
		1-4 スポーツを通じた交流人口の拡大	① 米澤上杉城下町マラソンの開催（令和6年度休止・再開時期未定） ② 合宿誘致事業のPR活動の拡大	
		1-5 プロスポーツ等と連携した交流機会の提供	① モンテディオ山形市町村応援デーへの協力 ② 県内プロスポーツチーム等と連携した交流の検討	
		1-6 冬期間の運動機会の拡充	① 日本体育大学と連携した冬期間の運動促進 ② スノーシューを活用した取組の検討 ③ スキー等ウィンタースポーツの推進に関する取組の拡充	
		1-7 デジタル技術を活用した運動機会の創出	① スマートフォンアプリを使用したバーチャルスポーツイベントの開催 ② 各ソーシャルメディアを活用したイベント等の周知 ③ スポーツ施設への施設予約システム導入	
	2 スポーツ団体等への活動支援	2-1 スポーツ団体等との連携や支援	① （一財）米沢市スポーツ協会主催研修会の支援 ② （公財）笹川スポーツ財団と連携した事業の検討 ③ 総合型地域スポーツクラブへの支援	総合型地域スポーツクラブ数 5団体 スポーツ少年団加入率 30.0% スポーツ少年団指導者等の 有資格率 75.0%
		2-2 スポーツ少年団等の育成と強化	① スポーツ少年団本部への補助金交付 ② スポーツ少年団等の指導者育成及びリーダー養成講習会並びに普通救命講習会への支援、指導者資格取得補助 ③ 各種大会及び交流大会の支援・任意スポーツクラブ市内17地区への活動費支援	
		2-3 部活動地域移行に関する支援	① スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等受け皿の充実	
	3 競技力向上の推進	3-1 選手の競技力向上を図るための機会の提供	① スポーツ活動顕彰の支援 ② スポーツ施設における官民連携の推進 ③ 全国大会出場者への派遣費の補助 ④ 合宿誘致による体育系大学等との交流の促進 ⑤ 全国・国際大会等で優秀な実績のあるアスリートとの交流 ⑥ 米沢駅伝チームの強化及び育成の支援	(国体・全国及び国際大会) 参加者数150人
		3-2 スポーツ指導者の資質向上や活動の場を広げる取組の拡充	① スポーツ指導者の資質の向上に関する講習会や研修会等の開催及び指導者資格取得補助の研究 ② 日本体育大学指導者との交流	
	4 スポーツ活動の充の実場	4-1 スポーツ施設の整備	① 老朽化した体育施設の大規模改修 ② スポーツ施設のバリアフリー化 ③ スポーツ施設への施設予約システムの導入	施設年間利用者数 400,000人
		4-2 スポーツ施設の適切な維持管理	① 多様なニーズに対応したスポーツ環境の提供 ② スポーツ振興くじ（toto）助成金を活用したスポーツ振興 ③ 多様な種目によるスポーツ教室や身近で気軽に楽しむことができるレクリエーションの拡充	